



タイトル「**2024年度スポーツ科学部(公開用)**」、フォルダ「**スポーツ科学部**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	SSCS4606		
科目名	ゼミナールⅡ		
担当教員	久保 賢志		
対象学年	3年,4年	開講学期	後期
曜日・時限	月 4		
講義室	1316	単位区分	選必
授業形態	演習	単位数	2
科目大分類	専門		
科目中分類	専門統合		
科目小分類	専門統合・演習		
科目の位置付け (開発能力)	<p>■ D Pコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP3-G〔状況把握力・判断力〕自らの置かれた状況、及び自己が所属する集団の内外の状況を的確に把握し、適切に対応することができる。 DP4-F〔探究力・課題解決力〕問を設定し又は論点を特定し、それに対する答・結論・判断を合理的に導くために、論拠の収集と分析を体系的に行うとともに、オープンエンドな問題・課題に答えるための方略をデザインし、検証し実行することができる。 DP4-I〔理解力・分析力〕文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。 DP5-J〔創造的挑戦力・達成力〕コンピテンスの開発を生涯にわたり継続して行うことを、自らの思考及び行動のパターンとするとともに、既存のアイデアを革新的かつ創造的に統合し、リスクをとりながら、結果に結び付けることができる。 DP8-M〔省察力〕知識と経験とを関連付け学修成果を活用可能な状態に高めるとともに、これを新しく複雑な状況に転移させ課題解決につなげることができる。</p> <p>■ C Rコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック (C R) との関連 F1 探求と論拠 (40%) G1 状況把握 (20%) I2 量的分析 (5%) I3 情報分析 (20%) J2 創造的思考 (15%)</p>		
教員の実務経験			
成績ターゲット区分	■成績ターゲット 能力開発の目標ステージと対応 3 発展期 ~ 4 定着期		
科目概要・キーワード	<p>ゼミナールⅠに続き、グループでの作業を進め、最終的には研究発表会を開催します。研究発表会に向けて、研究のプレゼンテーション方法について実践を通して学んでいきます。また、卒業研究や卒業論文として各自が取り上げたい課題を選択していく準備を行い、論文の書き方についても理解を深めていきます。授業形態は、演習により行います。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れる場合があります。</p> <p>■キーワード：研究、省察、反省的实践</p>		
授業の趣旨	<p>■副題 スポーツ科学 (スポーツビジネス、スポーツマネジメント) に関する研究の実践および発表と振り返り</p> <p>■授業の目的</p>		

	<p>学習した内容を基に自身もしくはグループでゼミナール I で立案した研究計画の再検討を行いそれを実践し、研究結果に関する他者との議論内容を踏まえ、発表することができることを目的とします。</p> <p>■授業のポイント スポーツマネジメント、スポーツビジネスの領域における研究手法について学び、研究計画を作成し実行する過程について学習します。</p>																
総合到達目標	<p>■スポーツマネジメント、スポーツビジネス、スポーツマーケティングの基礎と研究についてその研究計画を立案、作成、実行、結果の考察までの過程を説明することができる。</p> <p>■他者との議論を重ね、自身およびグループでの具体的な発表方法を検討することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自身あるいはグループの研究計画を改めて確認、検討し内容を説明することができる（第2回、第3回） ・研究計画に従い、的確な研究手法を選択し実践することができる。（第4回－第8回） ・研究結果を整理し、分析、考察までの過程を資料としてまとめることができる。（9回－11回） ・自身あるいはグループで実施した研究の成果を他者に分かりやすく伝え、討議することができる。（第12回－14回） ・研究成果を整理し、振り返りを行い、卒業研究、卒業論文に向けた課題、要点を整理することができる。（第15回） 																
成績評価方法	<p>■授業参加度（30%）：適用ルーブリック G 1・J 2 （評価の観点）授業内で配布する資料への記入状況によって評価します。 （フィードバックの方法）授業後に回収し、次回授業時に解説をします。</p> <p>■プレゼンテーション（70%）：適用ルーブリック F 1・I 2・I 3・J 2・M 1 （評価の観点）自身もしくはグループの研究計画を発表し、その内容について評価を行います。 （フィードバックの方法）各自の発表後に講評を行います。</p>																
履修条件	ゼミナール I（SSCS4605S）を履修していること																
履修上の注意点	特にありません。																
授業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td> ①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の進め方や成績評価について説明し、授業に対する準備を行う（G 1）。 ③予習 シラバスの内容を読み、授業の流れを把握しておく（120分）。 ④復習 再度シラバスをよく読み、次週以降の授業の流れを確認しておく（120分）。 </td> </tr> <tr> <td>2</td> <td> ①授業テーマ 研究課題および研究計画の再検討① ②授業概要 自身の研究課題に対する文献検索や情報を収集し、議論を行い、研究計画を再度検討する（F 1, I 3）。 ③予習 ゼミナール I で立案した研究計画を見直しておく（120分）。 ④復習 研究計画の実行に向けて、収集した文献や情報を整理しておく（120分）。 </td> </tr> <tr> <td>3</td> <td> ①授業テーマ 研究課題および研究計画の再検討② ②授業概要 自身の研究課題に対する文献検索や情報を収集し、議論を行い、研究計画を再度検討する（F 1, I 3）。 ③予習 ゼミナール I で立案した研究計画を見直しておく（120分）。 ④復習 研究計画の実行に向けて、収集した文献や情報を整理しておく（120分）。 </td> </tr> <tr> <td>4</td> <td> ①授業テーマ 研究調査① ②授業概要 自身の研究計画に合わせて、調査等を行う（F 1, G 1, I 2）。 ③予習 自身の研究計画における調査の手順を確認し、準備を行っておく（120分）。 ④復習 調査等を行う中での問題点を挙げ、改善点を検討しておく（120分）。 </td> </tr> <tr> <td>5</td> <td> ①授業テーマ 研究調査② ②授業概要 自身の研究計画に合わせて、調査等を行う（F 1, G 1, I 2）。 ③予習 自身の研究計画における調査の手順を確認し、準備を行っておく（120分）。 ④復習 調査等を行う中での問題点を挙げ、改善点を検討しておく（120分）。 </td> </tr> <tr> <td>6</td> <td> ①授業テーマ 研究調査③ ②授業概要 自身の研究計画に合わせて、調査等を行う（F 1, G 1, I 2）。 ③予習 自身の研究計画における調査の手順を確認し、準備を行っておく（120分）。 ④復習 調査等を行う中での問題点を挙げ、改善点を検討しておく（120分）。 </td> </tr> <tr> <td>7</td> <td> ①授業テーマ 研究調査④ ②授業概要 自身の研究計画に合わせて、調査等を行う（F 1, G 1, I 2）。 </td> </tr> </tbody> </table>	回	内容	1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の進め方や成績評価について説明し、授業に対する準備を行う（G 1）。 ③予習 シラバスの内容を読み、授業の流れを把握しておく（120分）。 ④復習 再度シラバスをよく読み、次週以降の授業の流れを確認しておく（120分）。	2	①授業テーマ 研究課題および研究計画の再検討① ②授業概要 自身の研究課題に対する文献検索や情報を収集し、議論を行い、研究計画を再度検討する（F 1, I 3）。 ③予習 ゼミナール I で立案した研究計画を見直しておく（120分）。 ④復習 研究計画の実行に向けて、収集した文献や情報を整理しておく（120分）。	3	①授業テーマ 研究課題および研究計画の再検討② ②授業概要 自身の研究課題に対する文献検索や情報を収集し、議論を行い、研究計画を再度検討する（F 1, I 3）。 ③予習 ゼミナール I で立案した研究計画を見直しておく（120分）。 ④復習 研究計画の実行に向けて、収集した文献や情報を整理しておく（120分）。	4	①授業テーマ 研究調査① ②授業概要 自身の研究計画に合わせて、調査等を行う（F 1, G 1, I 2）。 ③予習 自身の研究計画における調査の手順を確認し、準備を行っておく（120分）。 ④復習 調査等を行う中での問題点を挙げ、改善点を検討しておく（120分）。	5	①授業テーマ 研究調査② ②授業概要 自身の研究計画に合わせて、調査等を行う（F 1, G 1, I 2）。 ③予習 自身の研究計画における調査の手順を確認し、準備を行っておく（120分）。 ④復習 調査等を行う中での問題点を挙げ、改善点を検討しておく（120分）。	6	①授業テーマ 研究調査③ ②授業概要 自身の研究計画に合わせて、調査等を行う（F 1, G 1, I 2）。 ③予習 自身の研究計画における調査の手順を確認し、準備を行っておく（120分）。 ④復習 調査等を行う中での問題点を挙げ、改善点を検討しておく（120分）。	7	①授業テーマ 研究調査④ ②授業概要 自身の研究計画に合わせて、調査等を行う（F 1, G 1, I 2）。
回	内容																
1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の進め方や成績評価について説明し、授業に対する準備を行う（G 1）。 ③予習 シラバスの内容を読み、授業の流れを把握しておく（120分）。 ④復習 再度シラバスをよく読み、次週以降の授業の流れを確認しておく（120分）。																
2	①授業テーマ 研究課題および研究計画の再検討① ②授業概要 自身の研究課題に対する文献検索や情報を収集し、議論を行い、研究計画を再度検討する（F 1, I 3）。 ③予習 ゼミナール I で立案した研究計画を見直しておく（120分）。 ④復習 研究計画の実行に向けて、収集した文献や情報を整理しておく（120分）。																
3	①授業テーマ 研究課題および研究計画の再検討② ②授業概要 自身の研究課題に対する文献検索や情報を収集し、議論を行い、研究計画を再度検討する（F 1, I 3）。 ③予習 ゼミナール I で立案した研究計画を見直しておく（120分）。 ④復習 研究計画の実行に向けて、収集した文献や情報を整理しておく（120分）。																
4	①授業テーマ 研究調査① ②授業概要 自身の研究計画に合わせて、調査等を行う（F 1, G 1, I 2）。 ③予習 自身の研究計画における調査の手順を確認し、準備を行っておく（120分）。 ④復習 調査等を行う中での問題点を挙げ、改善点を検討しておく（120分）。																
5	①授業テーマ 研究調査② ②授業概要 自身の研究計画に合わせて、調査等を行う（F 1, G 1, I 2）。 ③予習 自身の研究計画における調査の手順を確認し、準備を行っておく（120分）。 ④復習 調査等を行う中での問題点を挙げ、改善点を検討しておく（120分）。																
6	①授業テーマ 研究調査③ ②授業概要 自身の研究計画に合わせて、調査等を行う（F 1, G 1, I 2）。 ③予習 自身の研究計画における調査の手順を確認し、準備を行っておく（120分）。 ④復習 調査等を行う中での問題点を挙げ、改善点を検討しておく（120分）。																
7	①授業テーマ 研究調査④ ②授業概要 自身の研究計画に合わせて、調査等を行う（F 1, G 1, I 2）。																

	<p>③予習 自身の研究計画における調査の手順を確認し、準備を行っておく（120分）。</p> <p>④復習 調査等を行う中での問題点を挙げ、改善点を検討しておく（120分）。</p>
8	<p>①授業テーマ 研究調査⑤</p> <p>②授業概要 自身の研究計画に合わせて、調査等を行う（F 1,G 1,I 2）。</p> <p>③予習 自身の研究計画における調査の手順を確認し、準備を行っておく（120分）。</p> <p>④復習 調査等を行う中での問題点を挙げ、改善点を検討しておく（120分）。</p>
9	<p>①授業テーマ 結果の整理および発表準備①</p> <p>②授業概要 調査等から得られた結果を整理し、発表の準備を行う（G 1,I 3,J 2）。</p> <p>③予習 発表に向けて、研究結果の整理の仕方や表示方法を検討しておく（120分）。</p> <p>④復習 授業内で整理した研究結果や発表方法を再確認しておく（120分）。</p>
10	<p>①授業テーマ 結果の整理および発表準備②</p> <p>②授業概要 調査等から得られた結果を整理し、発表の準備を行う（G 1,I 3,J 2）。</p> <p>③予習 発表に向けて、研究結果の整理の仕方や表示方法を検討しておく（120分）。</p> <p>④復習 授業内で整理した研究結果や発表方法を再確認しておく（120分）。</p>
11	<p>①授業テーマ 結果の整理および発表準備③</p> <p>②授業概要 調査等から得られた結果を整理し、発表の準備を行う（G 1,I 3,J 2）。</p> <p>③予習 発表に向けて、研究結果の整理の仕方や表示方法を検討しておく（120分）。</p> <p>④復習 授業内で整理した研究結果や発表方法を再確認しておく（120分）。</p>
12	<p>①授業テーマ 研究結果の発表①</p> <p>②授業概要 自身の研究から得られた結果について発表と議論を行う（G 1,I 3,M 1）。</p> <p>③予習 自身の研究結果を整理し、発表の準備を行っておく（120分）。</p> <p>④復習 発表に対する他者との議論内容を整理し、自身の研究に反映しておく（120分）。</p>
13	<p>①授業テーマ 研究結果の発表②</p> <p>②授業概要 自身の研究から得られた結果について発表と議論を行う（G 1,I 3,M 1）。</p> <p>③予習 自身の研究結果を整理し、発表の準備を行っておく（120分）。</p> <p>④復習 発表に対する他者との議論内容を整理し、自身の研究に反映しておく（120分）。</p>
14	<p>①授業テーマ 研究結果の発表③</p> <p>②授業概要 自身の研究から得られた結果について発表と議論を行う（G 1,I 3,M 1）。</p> <p>③予習 自身の研究結果を整理し、発表の準備を行っておく（120分）。</p> <p>④復習 発表に対する他者との議論内容を整理し、自身の研究に反映しておく（120分）。</p>
15	<p>①授業テーマ まとめ</p> <p>②授業概要 これまでの授業内容を振り返り、卒業研究および卒業論文に向けて研究結果等を整理する（G 1,J 2,M 1）。</p> <p>③予習 自身の発表に関する議論に基づき、自身の研究結果を考察しておく（120分）。</p> <p>④復習 卒業研究および卒業論文に向けて文献や研究結果を整理し、研究計画全体を再度検討しておく（120分）。</p>
関連科目	コーチング学研究法演習（SSCS2317S）
教科書	ありません。
参考書・参考URL	ありません。
連絡先・オフィスアワー	<p>■連絡先 開講時に告知します。</p> <p>■オフィスアワー 開講時に告知します。</p>
研究比率	

